

## 航空大学校訓練機の仙台空港におけるパンクについて

1月27日（金）、12時13分頃、仙台空港においてエンジン整備後のテストフライトを実施していた航空大学校の訓練機ビーチクラフト式G58型機が着陸した際、左側のタイヤがパンクし、誘導路上で停止いたしました。

航空大学校では、日頃より安全運航に努めているところですが、今回このような滑走路一時閉鎖を伴うイレギュラー運航事案を発生させてしまったことは大変申し訳なく、航空利用者の方々や空港関係者の方々を始め多くの方にご迷惑をおかけしましたことにつきまして深くお詫び申し上げます。

航空大学校では、本事案について原因調査を行うとともに、再発防止に向けてあらゆる対策を講じ、全力を挙げて運航の安全に努めてまいります。

独立行政法人航空大学校

理事長 台木一成